

# 都市やまちの将来を 創造する・予測する手法の開発



**キーワード** 都市計画、まちづくり、都市解析、ワークショップ

武田 裕之 TAKEDA Hiroyuki

ビジネスエンジニアリング専攻 講師

技術知マネジメント講座 都市再生マネジメント領域 加賀研究室



社会と技術の統合

## ここがポイント！【研究内容】

都市やまちの実態把握と将来予測、持続可能な将来像の創出のための施策の検討を、ソフト面・ハード面含め、様々な観点からアプローチしています。

- フューチャー・デザインを応用した市民活動活性化のためのワークショップ手法の開発
- 地方創生、地方活性化のためのまちづくりビジネス創出に向けたマーケティング
- 人の行動や意識変化とその要因の分析（移住意識、都市の回遊性、環境配慮行動など）
- コンパクトシティの実現に向けた都市の事象の解析（交通行動分析、生活利便施設・公共施設の立地・持続性評価など）



ワークショップの様子

回遊性の分析例

応用分野

建築・不動産関連、住民参加・合意形成、地方創生

論文・解説等

- [1] Takeda, H., Chapter 7, In "Future design", Saijo, T.(ed), Springer, 2020
- [2] 武田, 杉野, 学術の動向, Vol.23, No.6, 46-48, 2018
- [3] 武田, 加賀, 日本都市計画学会都市計画論文集, 53-3, 1153-1160, 2018

連絡先 URL

<http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/ur/>

